**地域開発・政策系科目修了評価**

**（事後課題）**

※提出期限　２０１７年１０月１日（日）　期限厳守

＜事後課題（科目修了評価）について＞

○期日までに事後課題の提出がないと本科目[地域開発・政策系科目（※）]を修了できません。（※５日目・６日目に受講した研修が地域開発・政策系科目となります。）

○また、期日までに提出しても事後課題の内容が基準を満たしていなければ、修了となりません。

○事後課題の内容が基準を満たしていない場合、1度だけ再提出の機会があります。

○再提出した事後課題の内容が基準を満たさない場合は、修了となりません。

この場合、基礎研修Ⅱを本年度中に終えることができなくなります。

＜事後課題の提出方法及び提出先について＞

○事後課題は期日までに事務局に郵送またはメールもしくは期日内の基礎研修Ⅱ研修参加の際に持参して下さい。

　　※提出した課題は返却できませんので、必ずご自身で控えをとっておいて下さい。

○送付先は、下記の通りです。

【郵送の場合】

〒812-0011

　　福岡市博多区博多駅前3丁目9番12号アイビーコートⅢビル5F

公益社団法人　福岡県社会福祉士会　事務局

　＊宛名面には、基礎２修了課題提出　と明記下さい。

【メールの場合】

E-mail :　kensyu@facsw.or.jp

＊件名には、基礎２修了課題提出　と明記下さい。

＜事後課題評価の結果について＞

○事後課題評価の結果につきましては、２０１７年１０月下旬を目途に各受講者の方々に通知いたします。

再提出のことも考慮し、できる限り、早めの提出をお勧めします。

＜事後課題の内容について＞

**①　所属組織が所在する地域について、「地域における福祉政策と福祉計画」において、福祉計画や住民活動、ボランティア活動等に関する学習で考察された内容をもとに、テーマを定め、実際に調査を行ってください。**

【課題作成時の留意点】

調査方法や調査のデータ量は定めませんが、考察された内容の明確化や課題に対する根拠づけ、解決に向けた方向性を探ることなどを目的に、**必ず調査を実施してください。**調査の実施がないと、課題として認められません。

また、調査実施の際には、必ずテーマを決め、テーマに沿った調査方法を選択してください。

＊調査に向けて整理する事項＊

○考察された内容や課題：

○調査のテーマ：

○調査の対象者：

○調査の方法：

○調査手順：

○分析方法：

○調査結果のまとめ方：

**②　実施した調査結果をレポートにまとめ、地域の実情や調査結果を第三者へ説明できるようなプレゼンテーション用の資料を作成してください。**

　レポートには、以下の内容を必ず含めてください。

　　・調査のテーマ

　　・調査の対象者

　　・調査の方法

　　・収集したデータの分析方法

　　・調査の結果

【課題作成時の留意点】

調査結果は、**A4で2～3枚程度**にまとめてください。定型の様式はありません。

書面によるプレゼンテーションを想定し、可視化できる資料を作成し、より分かりやすく、伝わりやすいレポートとなるよう工夫してください。